



漢方製剤

服用に際して、この説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に、読めるように大切に保管してください。

八味地黄丸

特 徴

八味地黄丸は、八種類の生薬を粉末とし、ハチミツで練って飲みやすい丸剤にしたものです。腎臓、副腎、泌尿生殖器全般の機能の衰えは、主として中年期以降、とくに熟年期や、疲れたときにあらわれやすく、腰やひざがだるくて力がない、下半身や手足が冷えやすく、また足や腰が痛い、しびれる、口がかわく、夜間よくトイレに行く、排尿に時間がかかる、老人のかすみ目などさまざまな症状を示します。八味地黄丸は、これらの体の状態を改善する効果があります。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください

- (1) 胃腸の弱い人。
- (2) 下痢しやすい人。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。
- (4) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感、腹痛
その他	のぼせ、どうき

(2) 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください

下痢

【効能又は効果】

疲れやすくて、四肢が冷えやすく、尿量減少又は多尿で時に口渴がある次の諸症。

下肢痛、腰痛、しびれ、老人のかすみ目、かゆみ、排尿困難、頻尿、むくみ。

【用法及び用量】

次の量を食前または食間に、水またはお湯で服用してください。(食間とは食後2～3時間を指します)

年 齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	10粒	3回
15歳未満	服用しないこと	

<用法及び用量に関する注意>

用法及び用量を厳守してください。

【成分及び分量】

本剤1日量30粒中に、次の生薬が含まれています。

地黄(ジオウ)末	1026mg
山茱萸(サンシュユ)末	513mg
山薬(サンヤク)末	513mg
沢瀉(タクシャ)末	513mg
茯苓(フクリョウ)末	513mg
牡丹皮(ボタンピ)末	513mg
桂皮(ケイヒ)末	171mg
加工ブシ(カコウブシ)末	85mg

添加物としてハチミツを含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) ビンの中のつめ物は、輸送中に丸剤が破損するのを防ぐためのものです。開封後は不要となりますので取り除いてください。
- (5) 本品は丸剤で、水分が丸剤につくと、表面のハチミツが一部とけて、変色又はむらを生じることがありますので、ぬれた手で取り扱ったり、冷蔵庫などから出してすぐにフタをあげたりしないでください。

【包 装】

900粒、2000粒

●本剤は天然の生薬を原料として製造していますので、製品の色や味等に多少の差異が生じることがあります。効果には変わりありません。

本剤についてのお問い合わせ先

大杉製薬株式会社 お客様相談室
〒545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南1-1-2
電話 (06) 6629-0062
受付時間 10時から17時まで(土、日、祝日を除く)

製造販売元
有限会社薬師製薬
富山市中央通り3-1-15

発売元
大杉製薬株式会社
大阪市阿倍野区天王寺町南1-1-2